

# 静岡大学教授 馬居政幸（プロフィール）

- 1949 徳島県鳴門市に生まれる
- 1968 東京教育大学教育学部に入学
- 1974 東京教育大学大学院教育学研究科博士課程修了  
〃 静岡大学教育学部講師
- 2002 韓国慶熙大学校国勢教育院、客員研究員
- 2006～9 文部科学省 子どもを守る体制づくりのための有識者会議委員  
現在、静岡大学教育学部教授

研究分野 社会科教育学 教育社会学

- ・1980年代に全国各地の地域を基盤にした生涯学習と男女共同参画推進の調査研究と自治体行政への参加を試み、日本の地域社会の変動を少子化の進行と地方行政の現実と重ねて実証的に理解する方法を磨く
- ・1990年代の前半、全国の小学校での新教科生活科の促進にかかわり、静岡県教育委員会の教育計画の責任者ならびに静岡市総合計画専門委員として教育計画策定に携わる。
- ・90年代後半から2000年代にかけて、国立女性教育会館や文科省の委員として全国の子育て支援活動に歩き、生活の場の少子化の実態を把握。
- ・2002年には、ソウルから通って、秋田県内の教員とともに中学生のいじめ調査を実施
- ・04年から05年にかけて秋田県と山形県の主な自治体における高齢化の調査を実施
- ・05年から09年にかけて、秋田山形調査の結果をふまえ、八丈島、横浜市、沖縄県と異なる社会的条件のもとでの少子高齢人口減少社会への課題を実証的に把握
- ・08年～現在 文科省学力調査全国1位の秋田県と最下位の沖縄県の比較調査研究に従事
- ・2010年、大阪市で「アラサー世代の働く女性調査」を実施
- ・なお、90年代前半から並行して韓国における日本文化の影響について継続調査を実施

主な著作

- 『少子時代の親子の世界』（第三文明社）
- 『なぜ子どもは「少年ジャンプ」が好きなのか』（明治図書）
- 『「楽しい学校」－21世紀の学校像を求めて－』（編著『学校経営ハンドブック18 第一法規出版）
- 『地域における生涯学習の課題』（編著 静岡出版文化会）
- 『人口減少社会における生涯学習推進の可能性』（日本生涯教育学会年報第27号2006年）
- 「韓国の教育改革と学力モデル」（『確かな学力と豊かな学力』原田信之編 ミネルヴァ書房）